

法人に80万円を寄附!

定期総会報告 平成21年4月21日に後援会定期総会を開催し、平成20年度事業報告及び決算報告、並びに平成21年度事業計画及び予算が承認されました。

平成20年度決算報告

収入の部			
科目	予算額	決算額	比較増減
会費	772,000	904,400	132,400
寄附金	50,000	0	△50,000
合計	822,000	904,400	82,400

支出の部			
科目	予算額	決算額	比較増減
事務費	55,000	7,918	△47,082
活動費	150,000	25,052	△124,948
法人へ寄附	500,000	800,000	300,000
予備費	117,000	0	△117,000
合計	822,000	832,970	10,970

平成20年度決算
収入 904,400円 - 832,970円 = 71,430円 (次年度に繰越)

平成21年度予算

収入の部	
科目	予算額
会費	850,000
寄附金	800,000
繰越金	71,430
合計	1,721,430

支出の部	
科目	予算額
事務費	55,000
活動費	50,000
法人へ寄附	1,500,000
予備費	116,430
合計	1,721,430

ありがとうございました

[平成21年4月1日~平成21年7月20日]

- 寄附者** ・ワークつるがやボランティアグループ様(100,000円)・藤崎信一様(3,000円)
・横澤文代様(3,000円)・竹内敦子様(3,000円)
- 個人会員** ・佐々木謙様(15,000円)・穴戸美由紀様(6,000円)・岡崎長様(3,000円)・進藤道子様(3,000円)
・大庭美知子様(10,000円)・千葉旭様(3,000円)・清野隆広様(3,000円)・星元子様(3,000円)
- 団体会員** ・日新設計(株)様(10,000円)
- 正会員** (ワークつるがや保護者) 71名

後援会会員募集

会費【1口以上何口でもかまいません】

- 正会員 1口年額 3,600円
個人会員 1口年額 3,000円
団体会員 1口年額 10,000円

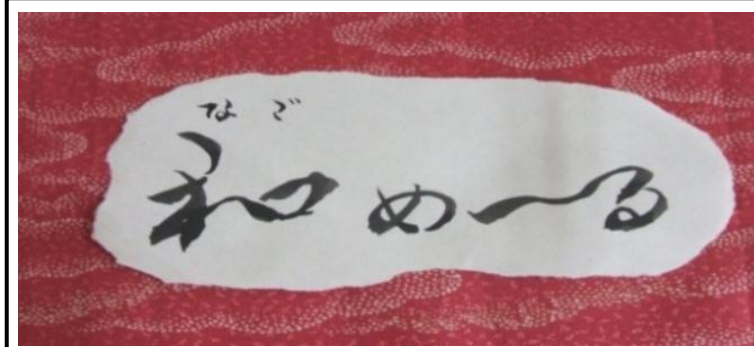
納入方法

会費は、現金または郵便局の払込取扱票にてお願いします。
口座記号番号 02280-0-92146
加入者名 仙台つるがや福祉会後援会

平成21年度会費入金状況

7月20日現在

区分	人数(名)	会費計(円)
正会員	71	794,400
個人会員	8	46,000
団体会員	1	10,000
合計	80	850,400



発行日：平成21年7月 第3号
発行元：仙台つるがや福祉会後援会
発行責任者：会長 佐々木 謙
住所：仙台市宮城野区鶴ヶ谷5-22-1
ワークつるがや内
電話：022-359-7966
fax：022-395-7968

ワークつるがや 開所3年目を迎えて

早いもので、仙台つるがや福祉会が設立されて3年、ワークつるがやが開所して3年目となります。新たに始めた製麺と軽食喫茶“なご味”は、色々と試行錯誤を繰り返しながら、美味しいとの評判をいただけるようになり、地域の方々の利用が増えてきております。つるがや福祉作業所から引き続き行っている木工製品やよし製品の製作、ほかし(生ごみ発酵促進剤)の製造、清掃や箱折り等の作業も、順調に進んでおり、利用者たちは、楽しく作業に励んでおります。

新規に始めたショートステイ(短期入所)の契約者は77名となりました。家庭で介護できない時や自立訓練の場として提供しています。今年度は、自立体験利用を含むケアホームの整備に取り組み、自立に向けた事業を展開していきます。法人への寄附金もケアホームのために有効に使われることになっております。

後援会では、平成21年度の計画として、会員確保に一層努力し、知的障害者とそのご家族が安心して暮らしていけるよう、微力ながら資金面での支援に努めてまいります。

新車はリフト付き!

かねてから要望していたリフト付き車両(10人乗)の日本財団助成が決定し、3月27日東北放送において贈呈式が行われました。

これまで、軽車両で行っていた送迎サービスやグループでの外出活動に大活躍しています。



贈呈式で大きい鍵を受け取る秋葉理事長



後部ドアからボタン一つで車いすでの昇降ができる!!

自立をめざして

法人では、ケアホームのための借家(鶴ヶ谷4丁目)が内定しました。現在、住宅改修計画が進行中です。

ケアホームでは、居住型と体験利用型の2種類の利用を考えています。利用者の快適な暮らしをめざして、理想と予算とのギャップに頭を悩ましているこの頃です。

計 報

つるがや福祉作業所から19年間、仲間と一緒に仕事をしてきた一条直人さんが、去る4月13日に逝去されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。

葦の仕事



エコなことをしています



ワークつるがやでは、北上川の河口で生育した葦（よし）を使って“よしず”をはじめ、いろいろなよし製品を作っています。

また、生ごみを堆肥化してリサイクルを図る“ぼかし（生ごみ発酵促進剤）”を製造して、ごみの減量に一役かっています。今回は、こんな仕事をしている利用者の様子と製品をご紹介します。

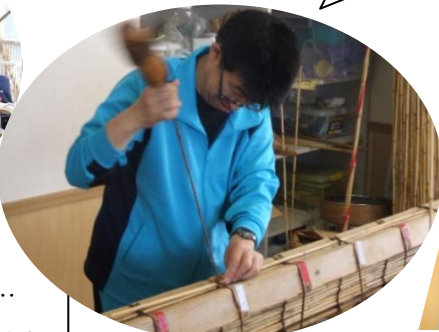
EMぼかし



一本づつよしの皮をむき、泥を取りながら、ていねいにみがきます



よしずの編み方大好き！
指先に力を入れて、入魂の逸品を製作中



葦ペン
100円



“今日は編み方”

「今日は編み方！！」彼は朝、玄関を出る時いつもそう言って出勤です。今日は編めたかな？……つるがや福祉作業所に入所して数年たった頃、ハサミを腰につけさっそうとよしを編む先輩達に憧れた息子は、休憩時間も昼休みも編み機に突進しました。職員は辛抱強く付き合ってくれました。ワークつるがやに移ってから、息子の生き甲斐は「よしを編むこと」。自信満々です。特に編み機から外す時「トン」と床に落ちる音に《快感》!! 仕上がった喜びと達成感、輝く瞳。息子に生き甲斐を見つけてくれた職員に感謝感謝です。



よしず（180×90cm）
1,500円
サイズはご注文に応じます。

「ぼかし」で地球にやさしく

我が家では、つるがや福祉作業所時代から「ぼかし」のお世話になっており、仙台市の助成を受けて購入したプラスチックの専用容器と一緒に利用しています。毎日出る野菜くずが主ですが、卵の殻、魚の骨、コーヒーの出しがら等とぼかしを交互に入れ蓋を閉めておきます。一杯になったら土に戻してやると、いつの間にか粘土質の土はふわふわの土に変わります。

ゴーヤ、ピーマン、きゅうり、トマトなど少しづつ植えつけて楽しんでいます。春と秋には、ワークつるがやで販売する花の苗を買って、容器の底に溜まる液を水で薄めて肥料として利用しています。近所でもぼかしファンが増え、評判は上々です。生ゴミもめっきり減り、近頃話題のCO2削減にも一役買っていると自負している昨今です。

EMぼかしはみんなの協力で生まれます



1. 米ぬか、粃ガラ、油かす、魚の骨粉を入れ、よく混ぜる。



2. EM菌、糖蜜、EMセラミックを入れ混ぜる。



3. 二人で協力して大きいビニール袋に移す。



4. 掃除機を使って脱気。真空にして発酵促進の準備。



5. 発酵室で3ヶ月ねかせる。期間が長いほど良いものが…



6. 十分発酵したらかたまりをほぐす。



7. さらにふるいにかけて細かくして空気に触れさせる。



8. 最後に天日で干してさらさらにして出来上がり！



ぼかしI型（バケツ用） 300円
ぼかしII型（屋外用） 400円
段ボール式セット 700円
興味のある方はワークつるがやまでお問い合わせを。 ☎395-7966

香福 400円



よし製品のいろいろ
300円～

